

## 国立病院機構 京都医療センターをご利用されている患者の皆様へ

平成 29 年 12 月 26 日

国立病院機構 京都医療センター 薬剤部

国立病院機構 京都医療センター 薬剤部では、より有効で安全な薬物療法をめざして、臨床研究の一環として皆様のお薬の使用状況や病気の経過を調査しています。これは、過去の治療状況を調べるものであり、皆様の治療方針に影響を与えたり、新たな検査や聴取などの負担をお願いするものではありません。

本研究は医学系研究に関する倫理指針に従って行うものであり、当院の倫理委員会の承認を受けて行っています。調査を行うにあたっては、個人情報の取り扱いに細心の注意を払い、本研究以外の目的でこれらの情報を用いることはありません。調査結果は個人を特定できない形にした後に京都薬科大学にて解析を行います。また得られた結果は、個人を特定できない形で学会や論文等によって広く公開する予定です。

本研究成果が、より安全で安心な薬物療法の助けとなることを願っております。どうぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究課題名「炎症マーカーを用いたがん化学療法の適正化に関する臨床的検討」  
調査対象：2011年4月～2017年12月の間に当院において、肺がん治療のため、がん化学療法を施行した方

本研究に関するお問い合わせは下記担当者までお願いいたします。またご協力いただけない場合は、結果の公開前であればいつでも対応しますので、下記担当までお申し出ください。お申し出により、今後の治療上で不利益を被ることはありません。

連絡先：国立病院機構 京都医療センター 薬剤部  
電話：075-641-9161（代表）（担当：畑 裕基）